

多摩地域における財政分析の比較表

(多摩地域におけるエリア区分)

- 多摩地域においては、以下に示すとおり、便宜上5つのエリア区分が設けられており、これらは、かつての郡（北多摩・南多摩・西多摩の3郡）や都の地方事務所が置かれていた地域をベースとしている。
- 多摩の市町村においては、このエリアごとに連携し、協議や活動を行うケースが多いなど、当該区分が広く定着、浸透している。
- ◆西多摩エリア（青梅、福生、羽村、あきる野、瑞穂、日の出、檜原、奥多摩）
- ◆南多摩エリア（八王子、町田、日野、多摩、稲城）
- ◆北多摩西部エリア（立川、昭島、国分寺、国立、東大和、武蔵村山）
- ◆北多摩南部エリア（武蔵野、三鷹、府中、調布、小金井、狛江）
- ◆北多摩北部エリア（小平、東村山、清瀬、東久留米、西東京）
- ◎ 今回の分析においては、東久留米市と同じ北多摩北部エリアの4市、近隣の北多摩南部エリアの6市、および23区の平均値を比較対象とする。

